

小海高等学校生活指導係発行

## 私物の管理を徹底しよう

新年明けてから早や1か月となります。3学期も順調にスタートし、インフルエンザの状況は気になりますが、全体的には落ち着いた学校生活を送っているといえます。今年度は指導を受けた生徒の数は少ないのですが、ネクタイ、リボンの貸し出し数は例年とあまり変わらないようです。また、年明けはかなり多いようにも思えます。



その日のうちに工芸室へ借用物を返却できる生徒諸君もいるのですが、借りたまま何日も返却しない生徒もいます。ネクタイ、リボンに限らず、例えば友人から借りたものをいつまでも返さないでいた経験はありませんか。きちんと返却出来ない生徒諸君は「自分の物」と「他人の物」の区別がないのではありませんか。時々廊下のロッカーの上に教科書等の教材が置き去りにになっているのを見かけます。教材は大切な物です。自分のロッカーや机の中にしまっておくなどして管理しなければなりません。自分の持ち物には名前を書く。そうすれば誰の物かはっきりするし紛失した場合も見つかるかもしれません。

自分の物に名前を書かず、どこにあるのかも確認しないでいると、自分の物がよくなるでしょう。そして、人から借りてきちんと返却しない。借りた物にも名前がないと、誰の物か分からなくなり、そのままにしてしまう。

こんなことでは困ります。自分の物と他人の物の区別をするなどということは常識の範囲です。区別が出来ないのは非常識です。借りた物は返しましょう。それ以前に自分の物は何か、そしてどこにあるのか、しっかりと把握して毎日を過ごしてください！

## 定期券調査を実施しました

期限切れの定期券をうっかり使用してしまったことを防止する意味もあって実施しています。多くの生徒は早めに更新をしているようで、期限切れ定期券のトラブルも最近ありません。3年生は回数券や切符をその都度購入する生徒が多くなりましたね。残りあとわずかであることを実感します。

さて、空き教室を巡回していて気になるのは、定期券がむき出しになっていることです。ケースに入っているとはいえ、5千円札、1万円札がバッグにぶらさがっているようなものです。今回は前半で私物の管理の話をしました。定期券は金券、貴重品です。せめてバッグの中に入れて管理してください。